

研究名： 変形性股関節症患者を対象に遠位固定型大腿骨ステムを用いて人

工股関節置換術を施行した際の大腿骨へ生じる応力遮蔽の検討

1. 研究の目的

整形外科における人工股関節置換術は、近年、世界的にも需要が多く、関節痛や日常生活動作制限に悩まされる患者様の生活の質を大きく改善し、術後満足度の非常に高い手術です。この手術で使用されるインプラントは日進月歩であり、2019年から横浜市立大学、札幌医科大学と共に共同開発したインプラント(Promontory)を様々な試験を経て安全性を確認した上で、2022年11月から患者様の骨の形により、適している患者様に臨床使用を開始しています。

この研究の目的は、上記インプラントを使用し、その臨床上的有用性を調べることです。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2022年9月～2025年8月までに人工股関節置換術を受けられる方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年8月
- ③ 研究方法：人工股関節手術に、上記インプラントを使用します。手術後の痛み、腫れ、リハビリ評価、血液検査、などの調査を行います。

3. 研究に用いる情報の種類

手術データ、検査データ、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報とは調査対象ではなく、個人情報とは保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

白庭病院 整形外科 関節センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

白庭病院 整形外科 岩切健太郎

住所：〒630-0136 奈良県生駒市白庭台6-10-1

電話：0743-70-0022

○研究責任者：

白庭病院 整形外科 岩切健太郎